

## 1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

日本の伝統的な音楽を尊重し、郷土の伝統音楽の理解を基盤として、子どもたちが育ったこの大阪を愛し、大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすことができる内容となっている。さらに、西洋の音楽文化を取扱った題材も多く、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮されている。一方で、各教材の学習の目当ての示し方に工夫を要するものの、幅広く数多くの題材を網羅しており、親しみやすい歌唱曲や鑑賞曲などをバランスよく取り入れ、豊かな人間性と創造性を養えるように配慮されている。《⑤⑥⑦⑧》

## 2. 教育基本法に基づく観点

我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことについて配慮され、諸外国の音楽も幅広く取り上げている。また、鑑賞、歌唱、創作などの教材を選択することで幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うことにつながるよう配慮されている。《①⑤》

## 3. 学習指導要領に基づく観点

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養うことができるよう配慮され、特に学校の実態に応じて選択や変更が可能な多様な歌唱教材が掲載されている。また、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てることができるよう配慮されている。音楽によって自分の感情に気づいたり自分の体験と結び付けたりすることなど、多様で多角的な音楽の味わい方を促すという点では工夫を要するものの、声部の役割や全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合わせて演奏できるように配慮されており、歌唱技術の向上に必要なことが記述されている。《①②⑦》

## 4. 外的要素に関する観点

楽譜・さし絵・写真などが鮮明で適量使用されているため見やすく、複数の観点で取組むことができるようバランス良く構成されている。折り込み資料が破損しないよう扱いに工夫を要するものの、製本が丈夫で装丁が生徒に親しみやすく、歌詞の文字が大きくはっきりしているので読みやすい。《①②③》

## 5. 構成・配列に関する観点

生徒の発達段階を考慮して、題材・教材が系統的に配列されている。楽曲の取扱いについては比較的内容の易しい教材を充実されると、なお扱いやすい。表現と鑑賞の内容が、相互に関連性のある教材で組み合わせられ、効果的な学習ができるよう配列されている。《①②③④》

## 6. 資料その他に関する観点

創造的な幅広い学習については、楽曲に親しみが持てるよう工夫が必要な面もあるが、資料は、学習内容を理解し、学習活動の一助となるよう配慮されており、特に楽曲の説明などとともに適切に使用され、生徒に分かりやすく正確なものを用いている。《①②③》

## 1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

楽曲に込められた作者の思いが記載され、様々な国の音楽が幅広く教材として扱われており、豊かな人間性と創造性を養えるよう配慮されている。また、日本の伝統的な民謡と芸能、特に文楽について扱われており、子どもたちが育ったこの大阪を愛し、大阪にふさわしい新しい文化の創造をめざすことができるよう配慮されている。各教材の知識理解の部分の記述について、もう少し詳細であればなお良いと思われるが、「他の国の人に紹介できるように」という観点で考えさせる取組みがあり、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮されている。《⑤⑥⑦⑧》

## 2. 教育基本法に基づく観点

我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことについて配慮され、日本の伝統音楽についてわかりやすく示されている。また、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うことについて配慮され、生徒が主体的に学習を進められるよう工夫されている。《①⑤》

## 3. 学習指導要領に基づく観点

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養うことができるよう配慮され、特に鑑賞する場面でのポイントが写真とともに明示され、音楽の背景を知り、その特徴を感じ取ることができるよう工夫されている。また、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てることができるよう配慮されており、生涯にわたり音楽に親しむ下地作りにつなげることができる。加えて、多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する能力を育てることができるよう配慮されており、言語活動にもイメージを持ちやすい内容となっている。《①②③》

## 4. 外的要素に関する観点

歌詞や楽譜がはっきりと大きな文字で見やすく、また大きさや位置などがわかりやすく適切に配置されている。楽曲のイメージを膨らますためには、写真のサイズをもう少し大きくする方が良いと思われるところはあるが、行間は適切で、印刷も鮮明であり配色も良い。また、製本が丈夫である。《①②③》

## 5. 構成・配列に関する観点

生徒の発達段階を考慮して、題材・教材が系統的に配列され、特に楽曲においてどの要素に注目して学習すべきかがわかりやすい。題材・教材は、表現と鑑賞の内容がバランスよく適切に配列されており、相互に関連性のある教材で組み合わせられ、効果的に学習できるよう配列されている。《①②③④》

## 6. 資料その他に関する観点

資料は、学習内容を理解し、学習活動の一助となるよう配慮されている。興味・関心を高めるには、創作の資料やワークシートなどが多ければなお良い。各教材の学習内容が明確に示されており、生徒に分かりやすく正確なものを用いている。《①②③》